

学校だより

# 小森江東小

発行責任 北九州市立小森江東小学校  
校長 中野 まどか

小森江東小学校めざす子ども像

すすんで学び、思いやりのある、たくましい子ども

知  
徳  
体

かしこく  
やさしく  
たくましく

進んで学び、よく考え判断する子ども  
違いを認め合い、仲良く助け合う子ども  
自ら体を鍛え、我慢強くやりぬく子ども



## 明日は祝日、一日はさんで週休日 安全に、元気で、楽しく過ごしましょう

小森江東小学校では工事が空調設備設置工事が行われます。遊びにこれません。

学校では、子どもたちが自分で、危険から我が身をしっかりと守ることを繰り返し指導しています。各ご家庭でも、安全確保にも、また休み明けの学校生活がスムーズにできるよう体調管理もよろしくお願いたします。休み明け、元気に子どもたちが登校してくるのを待っています。

### 〈交通事故防止にかかわること〉

- ト** 止まる
- マ** 待つ
- ト** 飛び出さない

### トマトの約束



自転車の二人乗りは絶対にいけません。

### 〈不審者にかかわること〉

- ひ** 一人で遊ばない。出かけない。
- と** 友だちと遊ぶ。
- し** 知らない人についていかない。知らない人の車に乗らない。
- お** 大声で叫ぶ。連れて行かれそうになったら大声で叫ぶ。
- だ** 「誰と、どこで遊ぶか。いつ帰るか。」を家の人に話してから遊びに行く。(家の人がいない時は、紙に書いて行く。)

### 安全の約束 ひとしおだ

### 〈公園利用にかかわること〉

公共物を利用するとき、一人一人がルールを守ることが大切です。「公園利用者の心得」に掲示されているように、「他人に迷惑をかけないように」することを守らせていきましょう。



### 〈子どもが休み明けに元気よく登校できるようにするために〉

- それぞれの子どもの体力や体調に合った休日の過ごし方を！(無理をしない、させない。)
- 十分な睡眠の確保を！



## はきものを そろえる

「はきものをそろえる」ことは、簡単なことのように思えて、なかなか徹底できないことのひとつです。

特に、トイレのサンダルは、どうしても乱雑になりがちです。トイレのサンダルが、つま先を向こうに向けて、きっちり揃えられていると見ても気持ちのよいものです。写真はある小学校のトイレのサンダルです。

心の落ち着きを感じます。



はきものをそろえると心もそろろう  
心がそろうとはきものもそろう  
ぬぐとときにそろえておくと  
はくときに心がみだれない  
だれかがみだしておいたら  
だまってそろえておいてあげよう  
そうすればきっと

世界中の人の心もそろうでしょう

この詩を作られた長野県の円福寺の住職、藤本幸邦さんは、終戦直後から多くの子どもたちを預かり、家族のように育ててこられました。玄関の靴が乱れているのを見てこの詩を作り、子どもたちを諭したそうです。

まずは、自分の靴を揃えることを習慣付けることが大切です。それができる子どもは、他の人の靴も揃えることができます。また、次の人のことを考えると、トイレのサンダルなども進んで揃えることができるでしょう。

誰もが、そんな気持ちがもてると気持ちのよい生活、気持ちのよい学校、気持ちのよい社会にできるのだと思います。

## 12月の校納金口座引き落としについて

年末になってまいりました。人の動きがせわしく感じられる季節です。

さて、12月の校納金口座の引き落としは、

**12月5日(火)**

の1回だけです。再引き落としはありません。そのため、この日に引き落とされなかった場合、現金で納めていただくこととなります。

12月5日(火)に向けてご用意ください。



## ビービー弾遊びは絶対にしてはいけません。



**きけん!**

先日、ビービー弾を使って遊んでいるのを間近に見て怖かったという子どもの申し出がありました。ビービー弾遊びは、ちょっとした不注意で人にけがをさせてしまったり、物を壊してしまったりすることもあります。

「爆竹遊び」も含めて「ビービー弾遊びは絶対にしてはいけない。」と指導いたしました。ご家庭におかれましても、話して聞かせてください。